

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業調書)
【連携事業】

幹 事 市 町	下野市	※事業主体が地域づくり団体等の場合のみ記載すること。
構 成 市 町	下野市、壬生町、上三川町	
事 業 名	地域資源で繋ぐ1市2町連携プロジェクト事業	
事業主体の名称※	下野市・上三川町・壬生町連携会議	
代表者の名称※	(下野市副市長)五月女 治	
事業主体の所在※	下野市笹原26番地(下野市総合政策課)	
事業主体の概要	・団体の目的:経済・文化及び医療など多くの面で密接に関係する下野市、上三川町及び壬生町(1市2町)が地域振興や定住促進を図るため、共通する行政課題等について意見や情報を交換し、一体となった課題解決策等を検討及び実施することを目的とする。 ・設立年月日:平成27年4月28日	
当該事業に係る地域の現状と課題	栃木県南部に位置する下野市・上三川町・壬生町は、ともに平坦で災害が少なく暮らしやすい土地柄で、東京圏からのアクセス等交通利便性が高い地域であることや、医大病院や総合病院を有するなど、多くの類似点を有し、かねてより経済・文化・医療など、多くの面で密接な関係を持ってきた。 また、これらの市町では、共にかんびょうを特産品とし、全国一の生産地として栃木県の「食の街道」の一つ、「歴史とロマンのかんびょう街道」でも連携している地域であり、各々が地域資源としてかんびょうの振興を図っているところである。 しかし、かんびょうの需要低下や生産者の高齢化に伴う後継問題等、様々な要因によりかんびょうの生産量は減少傾向にあり、更なる取組みが求められている。 かんびょうという資源を魅力的な特産品として振興するとともに、いかに文化を継承しつつ、地方創生、観光資源等へ結びつけるかが、将来に渡り特色ある地域として認知度を高め、地域を活性化していくために必要となっている。	
事 業 目 的	・地域資源の魅力を発信するとともに、これらをきっかけとした来訪者、再訪者の増加に繋げる。 ・地域の特徴な農産物の振興とともにこの地の特色を更にプロモーションし、1市2町への移住者増加に繋げる。 ・ふるさとの魅力や文化を継承し、将来に渡り特色ある資源を保全する。	
事 業 概 要	①各市町のかんびょうに係るイベントについて連携開催し、周遊企画としてスタンプラリーを実施することにより、共通の地域資源であるかんびょうのPRと地域周遊の促進を図り、魅力発見や再訪のきっかけづくりに繋げる。景品には地域特産品を充てることで、かんびょうのみならず様々な地域資源の認知、魅力のPR、この地への愛着創出を図る。 ②市内小・中・義務教育学校で、かんびょうを用いた伝統工芸「ふくべ細工」の体験活動を通し、ふるさとの魅力や文化、地域に根差し暮らす人々の思いや生き方等を知るとともに、郷土への誇りや愛着を醸成する。 ③しもつけかんびょうまつり、かんびょう普及啓発活動、かんびょうレシピ本の発行等により、かんびょうの普及、振興を推進する。 【令和7年度】 ○各市町イベントを繋ぐスタンプラリーの実施 ・各市町の拠点とするイベント 下野市:東の飛鳥芋煮会 11 月 2 日(日) 10:00～15:00 上三川町:フェスタ in かみのかわ 10 月 25 日(土) 14:00～18:00 壬生町:産業まつり 11 月 8 日(土) 9:30～15:00 ・地域特産品による景品の送付(A賞3名、B賞7名、C賞30名;応募数150) ・各種メディアへの広告掲載(紙、WEB媒体を活用しPR) ○小・中・義務教育学校「ふくべ細工」体験活動(市内13校) ○しもつけかんびょうまつり、かんびょう普及啓発活動、かんびょうレシピ本発行1,000冊	
事業に係る市町総合戦略の目標及び KPI	(下野市)基本目標②東京圏からの新しいひとの流れをつくる 【数値目標】○観光入込客数:R2 231万人→R6 271万人 【KPI】○下野市観光協会ホームページアクセス数:R2 33万6千件→R6 36万6千件 (上三川町)基本目標2魅力ある“かみのかわ”への新しい流れの創出 【成果目標】○東京圏からの転入者数:H30 190人→R7 230人 【KPI】○観光客入込数:H30 85,280人→R7 105,000人 (壬生町)基本目標2壬生町への新しいひとの流れをつくる 【数値目標】○観光客入込数:H30 3,709,996人→R7 3,895,496人(5%増加)	

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	・事業の企画、実施 ・次年度の取組み改善 へ向けた効果検証	・事業の企画、実施 ・前年度検証に基づく 取組改善 ・次年度の取組み改善 へ向けた効果検証	・事業の企画、実施 ・前年度検証に基づく 取組改善 ・次年度の取組み改善 へ向けた効果検証		・事業の企画、実施 ・次年度の取組み改善 へ向けた効果検証
事業費	3,340,726	2,821,420	3,025,800	9,187,946	1,800,000
市町支出金 (ソフト事業分)	3,340,726	2,821,420	3,025,800	9,187,946	1,800,000
うち県交付金	2,227,149	1,300,954	1,251,304	4,779,407	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

幹事市町担当情報

担当課(グループ・係)名	
担当者名	
電話	
連絡先 FAX	
E-mail	

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(単位事業収支予算書)

市町名	下野市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	地域資源で繋ぐ1市2町連携プロジェクト事業	
対象年度	7	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市町支出金	3,026,570	・スタンプラリー負担金(下野市、上三川町、壬生町) ・下野市実施事業(しもつけかんびょうまつり運営関係委託、ふくべ細工用かんびょう、かんびょうレシビ印刷、かんびょう及び地域農産物ブランド化推進支援委託)
計	3,026,570	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
消耗品費	540,300	540,300		0	・ふくべ細工用かんびょう
印刷製本費	236,500	236,500		0	・かんびょうレシビ本印刷費
手数料	770	770		0	振込手数料
委託料	2,029,000	2,029,000	1,251,304	0	・スタンプラリー委託 ・しもつけかんびょうまつり運営委託 ・しもつけかんびょうまつりMC委託 ・かんびょう普及啓発活動業務委託
使用料及び賃借料	220,000	220,000		0	かんびょうまつり設営費
計	3,026,570	3,026,570	1,251,304	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号－5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書(連携事業支出整理票)

単位事業名	地域資源で繋ぐ1市2町連携プロジェクト事業								対象年度		7	年度	
科目	予算額 (精算額)	下野市支出額		自主財源等	壬生町支出額		自主財源等	上三川町支出額		自主財源等	◎◎市町支出額		自主財源等
			県交付金			県交付金			県交付金			県交付金	
消耗品費	540,300	540,300											
印刷製本費	236,500	236,500											
手数料	770	770											
委託料	2,029,000	1,287,820	757,184		370,590	247,060		370,590	247,060				
使用料及び賃借料	220,000	220,000											
計	3,026,570	2,285,390	757,184	0	370,590	247,060	0	370,590	247,060	0	0	0	0

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。